

建築物排出量削減計画書

(宛 先) 京 都 市 長		令和6年 10 月 1 日		
住 所 (法人にあっては, 主たる事務所の所在地) 大 阪 市 北 区 中 之 島 二 丁 目 2 番 7 号		氏 名 (法人にあっては, 名称及び代表名) JR西日本不動産開発株式会社 代表取締役 藤原 嘉人		
京都市地球温暖化対策条例 ☒ 第 4 9 条第 1 項 ☐ 第 4 9 条第 3 項 ☐ 第 5 2 条第 1 項 ☐ 第 5 2 条第 2 項において準用する同条例第 4 9 条第 3 項 の規定により提出します。				
工 事 の 種 別		☒ 新 築 ☐ 増 築		
工事着工予定年月日		令和6年 11月 1日		
工事完了予定年月日		令和8年 3月 15日		
建築物 の概要	名 称	京都東山三条NKビル 新築工事		
	所 在 地	京都市東山区三条通白川橋東入五丁目東町227番1の一部		
	構 造	鉄筋コンクリート造	階 数 地 上 4 階 地 下 1 階	
	敷 地 面 積	1,109平方メートル	高 さ 14.985メートル	
	建 築 面 積	641.75平方メートル	床 面 積 の 合 計 (1 棟増築の場合の増築部分の床面積) 2,673.10平方メートル (平方メートル)	
	用途別の床面積	住 宅		
		ホ テ ル 等		
		病 院 等	2,673.10平方メートル	
		物品販売業を営む店舗等		
		事 務 所 等		
		学 校 等		
		飲 食 店 等		
		集 会 所 等		
工 場 等				
建築環境総合性能評価システムによる評価の結果		BEE=1.0 ランクB+		
金融機関の融資制度を利用するための受領確認書の交付について (販売を目的とした住宅を計画する場合のみ記入すること)		☐ 希望する ☐ 希望しない		
設計者の住所及び氏名の公表について		☒ 公表可 ☐ 公表不可		

温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置	概要
■ 外 壁 ， 屋 根 又 は 床 の 断 熱	床下：ポリスチレンフォーム 内壁：硬質発砲ウレタン吹付
■ 窓 の 断 熱 又 は 日 射 の 遮 蔽	Low-e複層ガラス (Low-E6 + A6 + TG5)
■ エネルギー消費効率の高い設備の導入	LED照明を導入
■ 再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー の 利 用	太陽光発電設備を屋上に設置
□ 環境への負荷が少ない材料の利用	
■ 地 域 産 木 材 の 利 用	一部地域産木材を床下地に使用
■ 節 水 型 設 備 の 設 置	節水型便器・自動水栓の設置
□ 雨 水 ， 雑 排 水 等 の 利 用	
□ 耐用年数が長い材料及び設備の利用	
□ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	
■ 緑 化 の 実 施	外構を緑化(緑化計画書提出済み)
□ 電気自動車等の充電設備の設置	
□ 宅 配 ボ ッ ク ス の 設 置	
□ 代替フロン由来の温室効果ガス排出削減	
□ そ の 他	

注1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる書類を添付してください。

3 この計画書は、建築物の棟ごとに作成してください。(敷地内増築、棟別新築の場合は、新築の扱いとなります)